

七面大明神大祭のご案内

日時 五月九日(木) 午後一時 特別祈祷

新緑萌える凌ぎよい季節となり、皆様には益々ご健勝のことと存じます。

さて、当山の年中行事であります七面大明神の大祭を右の日時に執り行います。当山の七面大明神は七百年前、中山の領主太田乗明公が当地に草庵を営み、安置なされた身延七面山の同木の御尊像と伝えられ「北方(ボツケ)の七面様」と称され親しまれて多くの参詣を得ております。

ここに遠近の檀信徒有縁十方の皆様にご案内を差し上げる次第であります。当日は七面大明神に御法味をささげ、皆様方の年中安泰、営業繁昌等の特別祈祷を修します。皆様!どうぞお誘い合わせられ、ご参詣ください。

なお、当日ご参詣できない方には郵便又はFAX等での申し込みもお受けし、御札、御守等をご祈祷してお送りいたします。

御祈願のお申し込みは、前以って早めにお願ひ致します。殊に郵便での場合は五月初めの連休を考慮されお早めにお申し込み下さいますようお願い致します。

◆古い御札・御守等はお納め下されば、お焚き上げ致します。

※祈願料 金参千円以上・五千円・壹万円等(木札・御守・護符等授与)

◎祈願の趣旨 家内安全・身体健全・商売繁昌・安産成就・当病平癒・交通安全・厄除開運・心願成就・良縁成就・子宝成就・学業増進・入学成就・発育増進・等々(申込書には一ツ記入の事)

二〇一九年四月吉日

T272-0816 市川市本北方三―五―十六

北方の七面堂 法見寺

電話 〇四七―三三七―八二一八番

FAX 〇四七―三三七―八二八九番

き り と り 線

七面大明神大祭・祈願申込書

住所 〒

氏名

祈禱の主旨	氏名(又は会社名等)	生年月日	金額
			金 円
			金 円
			金 円
			金 円
			金 円

祈願料合計 金 円也

イ 参詣する 口 後刻・後日受取 ハ 郵送希望

★右のイ・ロ・ハのいづれかに○印をして下さい。